



ロータリーは機会の扉を開く  
Rotary Opens Opportunities

RIテーマ

ロータリーは機会の扉を開く

Rotary Open Opportunities

クラブテーマ

原点から未来へ Get Back To the Future

# 会報

No. 1120

豊橋東ロータリークラブ

2020-2021

第5回例会

事務局：豊橋市花田町石塚 42 豊橋商工会議所内 TEL 0532-56-8566 FAX 0532-39-7520

会長：角谷 歩、副会長：西 崇秀、幹事：木所 壮太、出席・会報委員長：鈴木 康代

令和2年8月5日(水) 12:30~13:30

例会場：ホテルアークリッシュ豊橋 5F ザ・グレイスA

担当：会員増強・職業分類

国歌「君が代」/ロータリーソング「奉仕の理想」/「四つのテスト」：安井 洋二 さん

ロータリーの友 8月号読みどころ紹介：鈴木 康代 さん

ゲスト なし

出席報告	会員総数	計算会員	出席免除者数	欠席	出席率	7月15日修正出席率	ビジター
	52名	47名	5名	9名	80.85%	100%	0名

## 会長挨拶

角谷 歩 会長

新型コロナ禍の下、不安と希望の中で始まった当年度ですが、2か月目に突入。7月は4回の例会を何とか無事に開催し、いくつかのPJを含めて、まずまずのスタートと。皆様の友情とご協力のおかげ。本当にありがとうございました。但、7/中より新規陽性者の増加に歯止めがかからず、三大都市圏では、時短・休業・移動の自粛が呼びかけられる状況で、来週の納涼例会の開催は難しい情勢です。直前で恐縮ですが、この後の理事会にて結論を出し皆様にお知らせいたします。

## 本日のプログラム

### 『対内ホームページの説明』

荒木 聖行 会員増強・職業分類委員長

当クラブのホームページの改修に携わっています。特に会員専用サイトの機能強化を進めており、例会の録画映像や会長発信のGBFつながり通信等を掲載しています。クラブ計画書や定款、地区やMyRotaryへのリンク等、Rotaryに関わる情報を集めています。定期的に閲覧していただき、クラブ内の情報共有を進め、コロナの第2波等に備えていければと考えています。



### 『コロナ禍における会員増強について思うこと』

中嶋 秀樹 R情報・研修・会員選考委員長

1、豊橋東ロータリークラブ現状  
会員の年齢は50代が一番多い。また幹事をやられるのが50代後半が多く、会長は60代前半でやられる方が多い。現状では、会長に適した年齢が空白になっているのでこれからは若い会長が増えていくと思う。ここ2年で40代が増えていますが40代後半が増強のターゲットになっていきます。



2、コロナで失ったもの  
例会3か月の休会・直接的な奉仕活動・懇親会等の親睦活動・会員同士のコミュニケーションなどがあります。そのなかで売上が下がったことで2760地区190人の退会者が出て、仲間が減っているということです。

### 3、コロナで得たもの

新しい例会の形・最もよく奉仕する者最も多く報われるもの・原点から未来へ・新しい絆など、人と人がコミュニケーションを取ることがロータリーの原点であると改めて考えることができた。コロナを乗り越えたとき「戦友のようなコロナ仲間」になると思う。

### 4、リーマンショックの時に私が得たもの

リーマンショックでは弊社売上70%減。ある先輩から『肩が落ちているじゃないか』と言われハッとしました。その後、手紙とアイスクリームが届いた。売り上げがないときに励ましの言葉をかけてくれる先輩がいて嬉しかった。経営者としての心構えが変わった。

### 5、IMの成果

アンケートをまとめると「入会のキッカケは知人や取引先から勧誘」「皆が仲良く接してくれる」「多くの友人・知人が出来た」など、会員増強への答えがあると思います。

### 6、まとめ

親睦・奉仕が両輪だといわれている。奉仕をすると共通の体験、感動が親睦につながる。それが深まると仲間になる。仲間です奉仕活動をする新しい共通体験になる。このサイクルを回していくことがロータリー。このサイクルを回す軸は入会して出席しないと行けない。事業に参加してもらうことがロータリーの醍醐味だと思っている。

## 3分間スピーチ

中野 亘 さん

雑談というのを勉強しているなかで「話し手が興味を持っていることを話す」ことが大切だと思っています。ネタというのは、探さないと見つかりません。話題にしては良くないものが5つあります。政治、株、宗教、数字を羅列、自慢話はダメです。雑談のネタとして、ハゲ、海女さん、海のシャチやあんこ、蝶々、競走馬の種付け、悟空三千里、幽霊と妖怪などがあります。機会がありましたら話してみたい。

